

ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

Pembrolizumab+GEM+CBDCA 療法

3 週毎 **コース予定**

疾患名 【進行・再発】乳癌

主治医 指導医 HBs 抗原() HBs 抗体() HBc 抗体() HCV 抗体()

スケジュール

		day1	day8
キイトルーダ(ペムブロリズマブ)	200 mg/body	↓	
ゲムシタビン	1000 mg/m ²	↓	↓
カルボプラチン	AUC2	↓	↓

【注意】*他剤使用時はペムブロリズマブ投与前に血管確保用生食にてフラッシュすること。

*ペムブロリズマブはインラインフィルター(0.2 または 0.22 μm)を通して投与すること。

☆通常量より減量する際の理由☆

(レジメン)

Day 1

- | | |
|---|----------------------|
| ① 生食 500 mL で血管確保 | 維持(20 mL/時間) |
| ② キイトルーダ 200 mg + 生食 50 mL | 点滴静注 30 分(100 mL/時間) |
| ◎メインの生食でフラッシュ | |
| ③ グラニセトロン 3 mg | 側管静注 |
| ④ デキサメタゾン 9.9 mg + 生食 20 mL | 側管静注 |
| ⑤ ゲムシタビン + 生食 100 mL | 点滴静注 30 分(200 mL/時間) |
| ⑥ カルボプラチン + 5%ブドウ糖液 250 mL | 点滴静注 60 分(280 mL/時間) |

◎終了後、メインの生食でルート内フラッシュ

Day 2 - 3 必要時 デキサメタゾン錠 8 mg 1×朝 内服

Day 8

- | | |
|-----------------------------|---------------------|
| ① 生食 500 mL で血管確保 | 維持(20 mL/時間) |
| ② グラニセトロン 3 mg | 側管静注 |
| ③ デキサメタゾン 9.9 mg + 生食 20 mL | 側管静注 |
| ④ ゲムシタビン + 生食 100 mL | 点滴静注 30分(200 mL/時間) |
| ⑤ カルボプラチン + 5%ブドウ糖液 250 mL | 点滴静注 60分(280 mL/時間) |

◎終了後、メインの生食でルート内フラッシュ

Day 9 - 10 必要時 デキサメタゾン錠 8 mg 1×朝 内服

	コース		コース		コース	
	Day1	Day8	Day1	Day8	Day1	Day8
月 日	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ 開始時刻	↓		↓		↓	
ゲムシタビン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
カルボプラチン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確 認						

	コース		コース		コース	
	Day1	Day8	Day1	Day8	Day1	Day8
月 日	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ 開始時刻	↓		↓		↓	
ゲムシタビン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
カルボプラチン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確 認						